

基肄城築造1350年

基肄城を知る 20

―築造1400年に向けて(最終回)―



「基肄城」と書いて何と読むか、

本特集コラムを読んでいただいている多くの方は既に「ご存じか」と思います。このように、「きいじょう」と読めるということこそが、基肄城をより知っていただいたあられのの一つではないでしょうか。

「ご存じのとおり、基肄城は、665年に大宰府の南にあたる基山とその東峰にかけて築造された古代山城で、2015年(平成27年)には築造1350年を迎えました。これを契機に、基肄城をより多くの人に知っていただくことを目的に、町内で様々なイベントや事業などが展開されました。築造1350年を記念したコンサートや講演会、草スキー大会、歴史民俗資料館での特別展示などのイベントや、基肄城跡への案内板設置や基山展望台の改修などの事業も行わ

れました。

平成21年度から実施されてきた、水門の石垣保存修理事業も今年度で完了し、壮大な石垣や石積からは、古代の優れた技術を体感することができます。さらに、この事業に伴う調査では、石垣の中から新たに3つの通水溝が見つかり、基肄城の新たな発見となりました。

昨年の10月には、西日本各地の古代山城を有する関係自治体が基山町に一堂に会して、保存や活用などについて話し合う「古代山城サミット基山大会」が開催されました。現地研修として、サミット参加者の方々が水門や基山山頂を見学され、町民の方々による道案内や解説などを通して、基肄城を広く知っていただく機会となりました。このときに解説をしていただいた「文化遺産ガイドボランティア

ア」は、町内にある数多くの文化遺産を調査して、その成果を活かした解説を行うなど、今年度から新たな活動も行っています。

第20回を迎えた、基肄城築造

基肄城築造1350年記念特集コラム 「基肄城を知る」タイトル一覧

回	タイトル	掲載号
1	私たちの町の宝 基肄城跡	平成26年8月15日号
2	基肄城築造の記録 - 基肄城築造1350年の証 -	9月15日号
3	新たに発見された通水溝	10月15日号
4	古代の法律『令』に定められた防火対策 - 基肄城にある建物 -	11月15日号
5	基肄城の城壁と門 - 土塁、石塁、門礎 -	12月15日号
6	大宰府の防衛線	平成27年1月15日号
7	基肄城の瓦と瓦窯	2月15日号
8	荒穂の神さまと基山	3月15日号
9	万葉集に出てくる道、『城の山道』	4月15日号
10	記録に見える軍団、『基肄団』	5月15日号
11	鎌倉・室町時代の基肄城	6月15日号
12	絵画資料にみる基肄城	7月15日号
13	基肄城を国の宝へと押し上げた人	8月15日号
14	みんなで手入れした山、基山	9月15日号
15	基山山頂にそびえる天智天皇欽仰之碑	10月15日号
16	草スキーも有名な基山	11月15日号
17	きやまのお潮井取り	12月15日号
18	基山を守ってきた人々	平成28年1月15日号
19	基肄城と烽火	2月15日号
20	築造1400年に向けて (最終回)	3月15日号

1350年記念特集コラム「基肄城を知る」シリーズは、今回で最終回となりました。平成26年8月から毎月15日号に、基山や基肄城などに関するコラムを掲載してきました(別表)。

基肄城は、たくさんの方々に守ってきていただいたおかげで、築造1350年を迎えることができました。この節目を迎え、改めて多くの方々へ基肄城を知っていただけたのではないのでしょうか。

築造1400年目に向けて、基肄城は動きだしたばかりです。築造1400年のときには、日本だけではなく、世界の人も「Kijiyama」と読めるようになっていたら、と密かに期待しながら締めさせていただきます。

これまでのご愛読に感謝いたします。本当にありがとうございます。

※問合せ先

教育学習課 ふるさと歴史係

電話9212200